

令和2年 3月9日  
九州地方整備局

## 工事書類の簡素化を促進します

～「土木工事書類簡素化の手引き（案）」を策定～

- 建設業においては、令和6年4月から時間外労働の上限規制が適用されることとなっており、**建設業の働き方改革は喫緊の課題**です。
- 現場からは「**発注者への提出書類の作成に時間を要している**」という声がよく寄せられています。
- 九州地方整備局では、これまでも工事書類の簡素化に取り組んで参りましたが、更なる取組として、「**添付書類の削減**」、「**書類作成者を明確にする**」ことに重点を置いた「**土木工事書類簡素化の手引き（案）**」を作成しました。
- これにより、受発注者双方の**必要な提出書類の意思統一**が図られ、**不要な書類削減を促進**して参ります。

### ○掲載先

以下に掲載します。

国土交通省 九州地方整備局のホームページ

事業者の方へ→建設技術情報等→土木工事施工→工事契約に関するガイドライン等

[http://www.qsr.mlit.go.jp/for\\_company/kensetu\\_joho/koujisekou/index.html](http://www.qsr.mlit.go.jp/for_company/kensetu_joho/koujisekou/index.html)

### 【問い合わせ先】

九州地方整備局 代表電話番号：092-471-6331  
直通電話番号：092-476-3546

九州地方整備局 企画部 技術調整管理官 竹下 卓宏（内線 3115）  
技術管理課長 甲斐 浩幸（内線 3311）  
技術管理課 課長補佐 山村 寛（内線 3316）

# 「土木工事書類簡素化の手引き(案)」の策定

## 【関係業界からの主な声】

- ・以前に比べ、書類は減ったが、**まだまだ提出書類が多い。**
- ・発注者への**提出は不必要**ではと思う書類があるが発注者に求められる。
- ・発注者がわかりやすいように**根拠となる資料を添付**するように求められる。
- ・「**設計図書の照査資料**」及び「**協議書**」の作成に多大な時間を要している。

### 手引き策定の取組

## 【策定に向けた調査・検討】

- ・**実際に提出されている工事書類**の調査
- ・九州以外の**他の地方整備局**の取組の調査
- ・関係業界との**意見交換会**での声



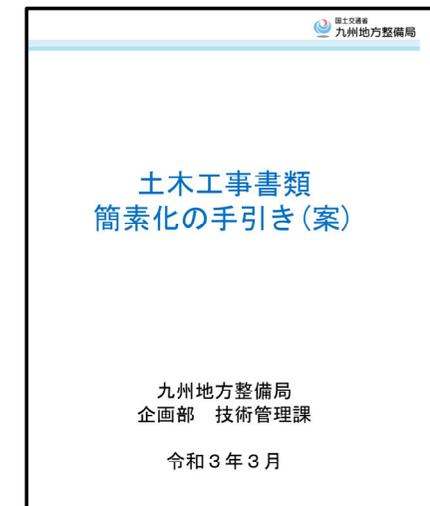
## 【手引きのポイント】

- ・**不必要な添付資料**の具体的な事例を明示



(特記仕様書、共通仕様書、管理基準等)

- ・「**設計図書の照査資料**」及び「**協議書**」の作成において、**受注者が作成する資料**を具体的に明示



これにより、受発注者双方の**必要な書類の意思統一**が図られ、**不要な書類削減を促進**